

# ファイルとフォルダー

2021年11月1日

ひで

パソコン内のアプリやデータはファイルという形式で保存されています。それらのアプリやデータはアイコンという小さな絵でパソコンを使う人がわかりやすいように可視化されています。そして、それらのファイルはフォルダで整理されています。下の絵はファイルとフォルダーのアイコンです。そしてそれらにはファイル名とフォルダー名が付いています。



← ファイルのアイコン

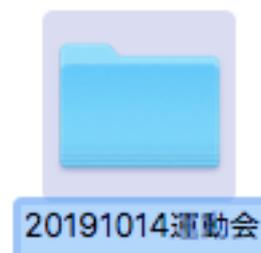


← フォルダーのアイコン

IMGP5594.JPG ← ファイル名

20191014運動会 ← フォルダー名

ファイル名とフォルダー名、どちらも名前を書き換えることができます。マウスポインターを名前の文字の上に置きゆっくり2回クリックします。すると下の絵のように名前の文字が書き換えられるように文字の背景に色が付きます。このままキーボードで名前を変更すればいいです。でも、ちょっとファイルとフォルダーでは文字の背景の色のつき方が違いますよね。フォルダーは全部の文字の背景に色が付いていま



すが、ファイルは名前の最後の「.JPG」に色が付いていません。実は、この「.JPG」はとても大事なもののなのです。ファイル名の最後のアルファベットは拡張子といってファイルの種類を決めているのです。「.JPG」

は画像ファイルの拡張子で、このファイルが画像であることを示しています。パソコンはこの拡張子で判断しています。つまり、拡張子を書き換えたり消してしまうと何のファイルかわからなくなってファイルを開けなくなってしまいます。ですから拡張子は絶対に書き換えないでください。以下がよく使われている拡張子です。

#### 画像ファイル

.jpg	1670万色を扱えます。ファイルの容量が小さいです。
.gif	使える色は256色ですが、透明やアニメーションも扱えます。
.tif	1670万色扱えます。JPGよりも綺麗ですが容量が大きいです。
.png	1670万色扱えます。透明も扱えます。
.pct	macで昔使われていました。今はほとんど使われていません。
.bmp	Windowsで昔使われていました。今はあまり使われません。

#### 動画ファイル

.wmv	Windowsで使われるファイル形式です。
.mov	macで使われるファイル形式です。
.mpg	高い動画圧縮率で広く使われています。
.mp4	高い動画圧縮率です。ネットでの利用に適しています。
.avi	Microsoft社が開発したファイル形式です。

#### 文書ファイル

.docx	2007年以降のMicrosoftWordのファイルです。
.xlsx	2007年以降のMicrosoftExcelのファイルです。
.jtd	一太郎のファイルです。
.txt	テキストファイルです。テキストエディットで開けます。
.odt	OpenOfficeの文書ファイルです。
.ods	OpenOfficeの表計算ファイルです。
.pages	Pagesのファイルです。
.numbers	Numbersのファイルです。

#### 電子文書ファイル

.pdf	AdobeAcrobat Reader（無料）で読むファイルです。
.xps	Microsoftが開発した電子文書ファイル。

#### 音声ファイル

.wav	Windowsで使われるファイル形式。非圧縮なので容量が大きい。
.wma	Microsoftが開発した音声ファイル。圧縮率が高く高音質。

.mp3 インターネットによる音楽のダウンロードに用いられる。  
.aiff macで使われる非圧縮の音声ファイル。

#### Webファイル

.html Web作成のためのファイル。テキストエディタで書きます。  
.htm 上記と同じ。

#### システムファイル (システムファイルは弄ると壊れます。)

.sys WindowsやMS-DOSで使われる。  
.ini Windowsで使われる16ビットアプリケーションの設定ファイル。  
.inf Windowsのソフトウェアインストール用のファイル。

#### アプリケーション

.exe Windows用のアプリケーション。  
.app mac用のアプリケーション。

#### 圧縮ファイル

.zip 圧縮されたファイル。  
.lzh 上記と同じ。

まだまだたくさんあります。自分が使っているアプリの拡張子を知っておくことも大事です。

ファイルをダブルクリックするとそのファイルの拡張子に対応するアプリが起動してファイルが開きます。



フォルダーをダブルクリックするとウィンドウが開いてフォルダに入っているファイルやフォルダーが表示されます。



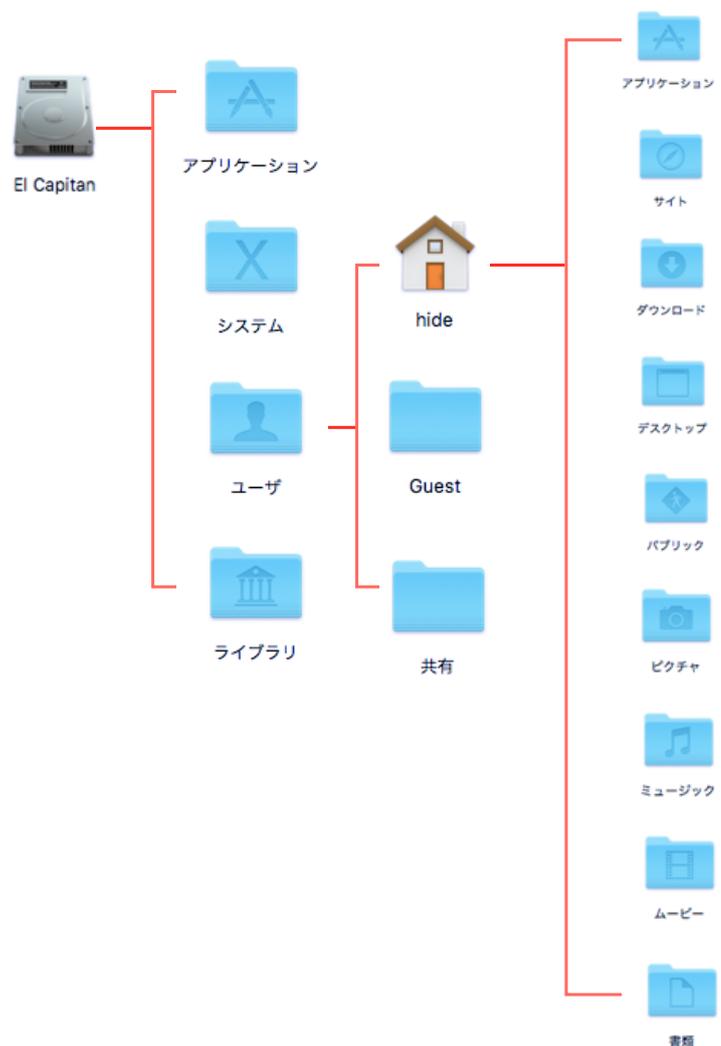
次に、macOSのフォルダがどのように構成されているかを見てみましょう。

右の図をご覧ください。一番左がハードディスクです。。ハードディスクの中にアプリケーション、システム、ユーザ、ライブラリの各フォルダーがあります。私たちが使うのはユーザフォルダーです。

ユーザフォルダの中に hide、Guest、共有、の各フォルダーがあります。

hideフォルダーは私が使っているフォルダーです。私の名前がひでなので・・・そして、hideフォルダーの中には一番右の列の9個のフォル

macOSのファイル構成



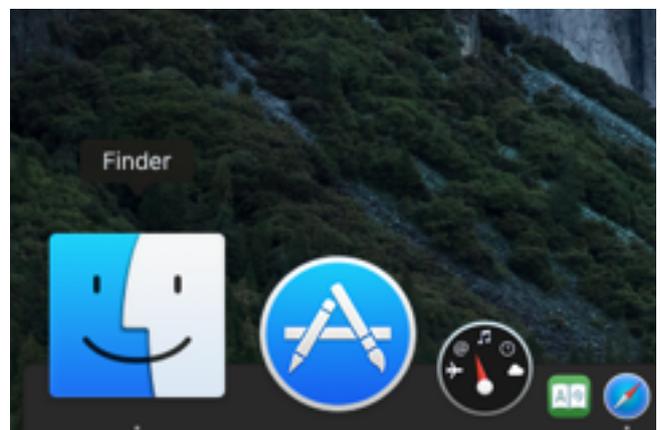
ルダ―があって、私が保存している全データがあります。書類フォルダには私が書いた書類が、ピクチャフォルダには私が撮った写真が保存されています。ミュージックには私が好きな音楽があります。このように分類しやすいようにあらかじめフォルダが用意されているのですから、自分の保存するデータは決められたフォルダに保存しましょう。

左の画像を見てください。じゃあ、どうやって書類フォルダやピクチャフォルダを表示させるのだ。ということになりますよね。フォルダを開くとウィンドウが開くというのを前のページで説明しました。このデスクトップの画像



のようにフォルダがどこにもない状態ではどうしたらウィンドウが開くのかということですよ。実はドックの中にウィンドウを開かせるアイコンがあるのです。Finderアイコンです。

ドックの左端に四角い顔のFinderがあります。このアイコンをクリックするとウィンドウが開きます。じゃあ、Finderをクリックしてみましょう。



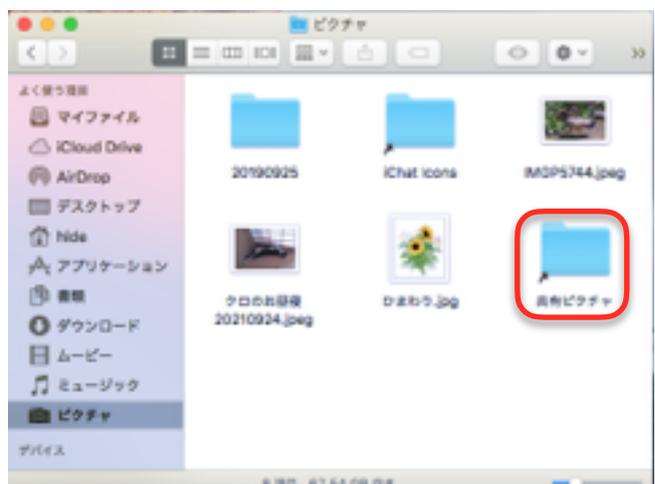
ウィンドウが開きました。これで、自分の目的とするファイルが探せます。それでは、3ページの運動会の画像を開いてみましょう。



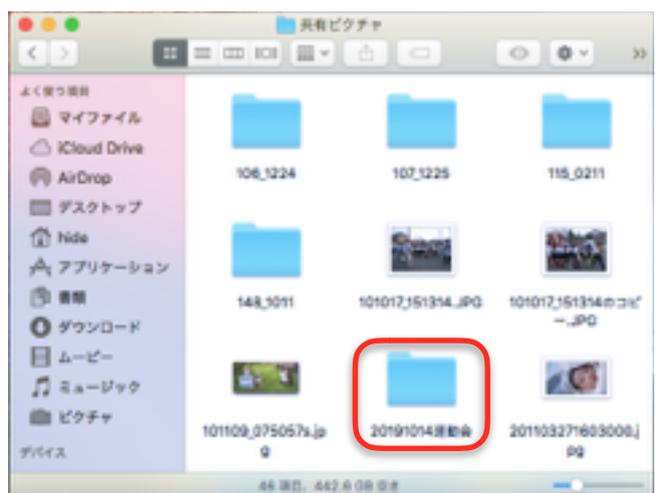
Finderで開いた最初のウィンドウがこれです。左の列によく使う項目があります。ここのピクチャをクリックします。



ピクチャフォルダーが開きました。ここからは整理の都合でいろいろなフォルダーを作っています。ユーザごとに中の様子は違います。私は共有ピクチャというフォルダを作っていて、その中に運動会の画像を入ったフォルダを保存しています。共有ピクチャを開きます。



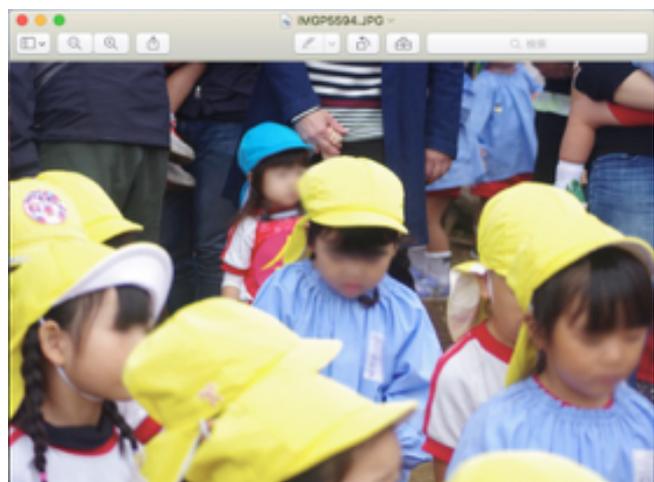
共有ピクチャが開きました。運動会フォルダーがありました。運動会フォルダーを開きます。



運動会のフォルダーが開きました。  
では、3ページの写真を開いてみます。



運動会の写真が表示されました。  
これはフォルダーを開いたのではなくファイルを開いたので対応するアプリが起動して写真が見れたのです。



以上